

ア 政 第 279 号
平成30年10月17日

宮城県内各中学校長 様
宮城県内各高等学校長 様
山形県内各中学校長 様
山形県内各高等学校長 様
福島県内各中学校長 様
福島県内各高等学校長 様
宮城県内各旅行会社代表者 様
山形県内各旅行会社代表者 様
福島県内各旅行会社代表者 様

北海道知事 高橋 はるみ
(公印省略)

「民族共生象徴空間（国立アイヌ民族博物館・国立民族共生公園）」を活用した旅行セミナー（学校関係者／旅行事業者向け）の開催について

北海道行政の推進につきましては、日頃から格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、北海道胆振東部地震により、皆様に御心配をおかけしておりますとともに、多くのお見舞いやご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

現在、被災地の復旧・復興に取り組んでいるところですが、本道の大部分の地域では、地震発生前と同様の日常生活や経済活動を行っており、安心して多くの皆様に北海道へお越しいただければと考えております。

さて、日本の先住民族であるアイヌの文化の復興等に関するナショナルセンターとしての「民族共生象徴空間」が2020年4月24日、北海道白老町にオープンします。

民族共生象徴空間は、東北以北で初となる「国立アイヌ民族博物館」とアイヌ古式舞踊や木彫などが体験できる施設を有する「国立民族共生公園」から成るものです。

また、平成29年度新学習指導要領では「アイヌ文化に触れること」の項目が追加されたところであり、日本の先住民族であるアイヌの文化を知る重要性も高まってきているところです。

北海道では、修学旅行をはじめとする教育旅行における学習施設として、また、北海道旅行の新しい観光施設として多くのお客様に御来場いただくため、全国各地で行うPRイベントに合わせ、学校関係者や旅行事業者の皆様を対象に、次のとおり旅行セミナーを開催することとしました。

つきましては、御多忙のところ大変恐縮ではございますが、ぜひ、御参加くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成30年11月30日（金）14：30～16：00
- 2 会 場 河北新報社 会議室（宮城県仙台市青葉区五橋1-2-28）
- 3 内 容
 - (1) 民族共生象徴空間のプレゼンテーション
 - (2) アイヌ音楽（ムックリ）演奏

(3) ワークショップ(ムックリ演奏体験)

(4) VR視聴(民族共生象徴空間来場イメージVRなど)

4 申込方法

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、11月16日(金)までにFAXでお申し込みください。

5 問合せ・申込先

一般社団法人北海道体験観光推進協議会

〒060-0063

札幌市中央区南3条西6丁目セザール第一札幌301号

TEL: 011-222-1412 FAX: 011-221-6564 E-mail: info@do-taiken.jp

6 その他

主催者	北海道
後援 ※予定	宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、河北新報社 公益財団法人全国修学旅行研究協会、 公益財団法人日本修学旅行協会
協力	公益財団法人アイヌ民族文化財団
事業運営者(受託者)	株式会社電通北海道